

レクチャー&コンサート コロナが教えてくれた幸福の奇跡 瞑想のピアノ

講師 ピアニスト 即興演奏家 作曲家 ウォン・ウィンツァン



テレビ番組のテーマ曲などで誰もが聞き覚えのあるウォン・ウィンツァン・サウンドは、超越意識…つまり、意識を手放した状態で奏でられます。聴き手は自然に音楽に誘われ、ずっと溶け込み、いつのまにかシンクロしていくような心地よさを覚えませす。“瞑想のピアニスト”ウォンさんのお話と生演奏をお聴きいただきます。

ウォン・ウィンツァン「コロナによって私たちは社会的、経済的な変化を強いられ、精神的にも右往左往する中で、自分本来の生き方や本当の自分に向き合うことになりました。講座では私の話をシェアするだけでなく、みなさんにとって2020年からの一年がどういうものであったか、みなさんの体験を共有できれば嬉しいです。」

<講師紹介> ウォン・ウィンツァン Wong Wing Tsan

Eテレ「こころの時代」NHK「目撃!にっぽん」「にっぽん紀行」のテーマ曲でも知られるピアニスト、作曲家。1949年神戸にて、香港出身の父、日本と中国のハーフの母との間に生まれ、1歳より東京で育つ。19歳からプロとしてジャズ、フュージョンなどを演奏。70年代には「ブラウン・ライズ」のキーボーディストとして、全米をツアー。1987年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、90年よりピアノソロ活動を開始。92年にインディーズ・レーベル「サトワミュージック」を発足、ファーストアルバム「フレグランス」がFMから広がりロングセラーに。以後30タイトル近くのCDをリリース。代表作に「海より遠く」「光の華」「月の音階」など。コンサート、とくに即興演奏では、音の力でオーディエンスの深い意識とつながり、静寂な音空間を創りだしてゆく。超越意識で奏でる透明な音色に“瞑想のピアニスト”と呼ばれている。

2005年にセラピスト・著述家の吉福伸逸氏と出会い、ワークショップに参加、氏のもとで心理療法のメソッドを学び、インストラクターとしての訓練を受ける。現在は、ウォン美枝子とアートや創造性にフォーカスした「魂の表現ワーク」や生と死をテーマにした「デス・ワーク」などのワークショップもおこなう。2020年よりYouTubeチャンネルを開設、ピアノコンサートをライブ配信で全世界に届けている。サトワスタジオにて、少人数制のコンサートも定期的に開催している。 www.satowa-music.com

日時	2021年3月21日 日曜日 14:00-16:00
受講料	会員 3,520円(入会金は5,500円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です。 一般 4,620円※入会金、受講料は消費税10%を含む金額です。

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

<新宿教室>

〒163-0210 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル

Tel:03-3344-1946

<https://www.asahiculture.jp/>